

令和2年度 徳島市川内中学校 部活動 活動方針

学 校 教 育 目 標

『 人権を尊重し、社会を生き抜く力を身に付けた生徒の育成 』

部 活 動 の 活 動 方 針

- (1) 生徒が豊かな学校生活を送りながら人格的に成長していくという部活動の基本的意義を踏まえ、生徒の主体性や個性を尊重した運営に努める。
- (2) 生徒の多様なニーズに応え、一人ひとりが自己実現できるような指導に努める。
- (3) バランスの取れた生活や、子どもの健全育成と教育環境の充実の観点から練習日数や1日当たりの練習時間、休養日の適切な設定を行う。

主 に 「 運 営 」 に 関 す る こ と

【設置している部活動】

運動部：軟式野球、ソフトテニス(女)、バスケットボール(男女)、サッカー、卓球(男女)、バドミントン(男女)、バレーボール(女)、陸上競技(男女)、剣道(男女)
文化部：吹奏楽部、美術(硬筆書写)、民芸

【指導体制】

部活動は、学校全体として教育目標や運営方針を踏まえ、推進していくことが基本となる。顧問教職員だけに運営や指導を任せるのではなく、学校組織全体で部活動の目標、指導のあり方を決定していく。また、日常の運営や指導において、顧問教職員間で、活動の成果について意見交換を行い、情報共有を図ることはもちろんのこと、必要な場合には学校長が適切な指示を行う。

【顧問会議】

必要に応じて顧問会議やキャプテン会議を開き情報共有に努める。

【保護者・地域との連携】

学校と地域・保護者が共に子どもの健全な成長のための教育・スポーツ環境の充実を支援するパートナーという考えの下で、部活動の運営について保護者の理解と協力を得る。

主 に 「 活 動 」 に 関 す る こ と

【活動計画】

心身の成長期にある中学生への負担を考慮し、段階的な指導を可能にする計画を作成する。特に長期計画において、準備期、試合期、休息期に分けてそれぞれの時期に応じたプログラムをつくり、目標を明確にした効率的・効果的な練習を行うように心がける。

【活動日・休養日】

原則、平日は少なくとも1日、週末は少なくとも1日以上以上の休養日を設ける。週末に大会で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。なお、定期テスト(中間テスト3日前・期末テスト5日前)の練習は原則中止とする。但し、1週間以内に大会を控えている場合は、1時間程度の練習を行う場合もある。

【活動時間】

1日の活動時間

平日は2時間程度を目安に、学校休業日(週末/長期休業中)は3時間程度を目安とし、できるだけ短時間で効果的な活動を行う。

朝練習は原則禁止とする。完全下校時間を18:30とする。

【安全対策・事故防止】

常に施設用具の安全管理を徹底し、不慮の事故が起こらないよう万全を期す。また体罰・ハラスメントの根絶を徹底する。